

V. 調査報告のまとめ ～地域に根ざす金融機関として～

本調査によりリニア中央新幹線の開通は、飯伊地域と各都市との所要時間を大幅に短縮し、これまでと比較して全く新しい状況が出現することが明らかとなりました。リニア新幹線による所要時間の短縮は当地域に良い影響、悪い影響が生じることが予測されていますが、当地域にとってその詳細は十分に明確になっているとは言えないこともまた明らかになりました。

他地域の新幹線駅をみると、新幹線効果が十分出ているところと期待を裏切られている地域があります。それらについての分析が十分とは考えませんが、それぞれの地域にはそれぞれの条件があり、その条件の中で行政・民間とも知恵を絞って取り組んでいることは間違いのないところです。

リニア中央新幹線は、285kmにわたる全線を工事実施計画認可から12年、現時点からはあと11年で完成させる計画です。当地域にとっても、リニア中央新幹線に対し地域の戦略を明確にして取り組むにも時間的余裕はそれほどないと考えます。

その中で、地域の今後を考えていく上で、地域金融機関が地域に果たすべき責務と役割を再認識しております。次なる10年を見据え飯田信用金庫は当地域が持続可能性を維持しながら輝かしいリニア時代を迎えられるよう、これまで培ってきた「つながる力」、「つなぐ力」を更に発揮し、地域の皆さまと手を携えて地域経済の活性化に取り組む必要がある、ということが本調査の一つの結論となります。

本報告書が地域の皆様の今後を考えていく上での何かのお役にたてば幸いです。

最後に、本調査にあたりご指導、ご鞭撻いただきました各方面の皆様に感謝申し上げます。

平成28年3月

リニア中央新幹線開通にかかる調査

調査担当者	飯田信用金庫	総合企画部	リニア対策室	加藤修平
		営業統括部	経営相談所	岡庭保人
			同	中村 達
	(特非)	しんきん南信州地域研究所		林 郁夫
	信金中央金庫	地域・中小企業研究所		笠原 博

資料編

リニア中央新幹線に関する調査票

本調査票には、「Ⅰ. リニアに向けた街づくり調査（共通）」部分と、「Ⅱ. リニアに向けた事業所調査（飯田下伊那地区事業所）」部分があります。

「Ⅰ. リニアに向けた街づくり調査（共通）」は、全ての方にご回答をお願いしております。

また、「Ⅱ. リニアに向けた事業所調査（飯田下伊那地区事業所向け）」は、リニア開通に向けた貴社、貴組織の取組みなどをうかがっておりますので、事業主、経営者、また事業所の雇用者の皆様にご回答をお願いいたします。

ご回答は、同封の返信用封筒または下記FAXにて飯田信用金庫経営相談所までご送付ください。

連絡先： 飯田信用金庫 経営相談所

TEL 53-5811 FAX 53-1132

E-Mail keso@iidashinkin.co.jp

ご回答いただいた皆さま全員に、QUOカード500円分贈呈いたします。

QUOカードご希望の方は、下欄に住所・氏名を記入してこのアンケート票をご送付ください。品物の発送は9月末日となります。

ご住所 (-)
お名前
様

I. リニアに向けた街づくり調査（共通）

1. ご回答者様の年齢をお答え下さい。（該当するものに○）

20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

2. ご回答者様の性別をお答え下さい。（該当するものに○）

・男性 ・女性

3. ご回答者様、貴事業所の住所をお答えください。（該当するものに○）

飯田市内 阿智村 阿南町 売木村 大鹿村 下條村 喬木村
高森町 天龍村 豊丘村 根羽村 平谷村 松川町 泰阜村
上記以外の長野県内 [(例：上伊那郡)]
長野県外 [(例：東京都中央区)]

4. 「他の地域の方に伝えたい飯田下伊那の魅力」、「飯田下伊那以外の方から見た飯田下伊那の魅力」は何ですか。5つ以内お答えください。（該当する番号に○）

- ① 身近に山、川など、自然が豊富にある
- ② 温泉、景勝地、観光施設など観光名所が豊富にある
- ③ 特色ある食が豊富にある
- ④ 祭り、歴史資産など特色ある歴史文化が多く残っている
- ⑤ 環境に配慮した都市政策が充実している
- ⑥ 農林業、伝統産業といった地域に根差した産業がある
- ⑦ 工業や商業など、地域を支える基幹産業がある
- ⑧ 地域の産業が新しいことに前向きである
- ⑨ 敷地や家が広く、住環境にゆとりがある
- ⑩ 子育てがしやすい
- ⑪ 高齢者が過ごしやすい
- ⑫ 地震や水害といった災害に対する不安が少ない
- ⑬ 買い物や通勤等に自家用車で移動しやすい道路環境が整備されている
- ⑭ 買い物や通院などの便が良く、日常生活がしやすい
- ⑮ 公民館活動や町内会、自治会などの市民活動が盛んである
- ⑯ 近所づきあいがしやすい
- ⑰ よそから来た人に親切である
- ⑱ その他 []

7. 「将来、この地域に住み続けていくために必要なことは何ですか」、「将来、この地域に住むとしたら、何が必要なことだと思いますか」
5つ以内選択し番号を下欄に記入してください。

--	--	--	--	--

- ① 豊かな自然や歴史文化の継承
- ② 働く場所の確保、所得の増加
- ③ ゆとりある、もしくは生活スタイルに合った住環境の確保
- ④ 老人の福祉、医療サービスの充実
- ⑤ 子供の福祉、医療サービスの充実
- ⑥ 義務、高等教育機関や研究機関の充実
- ⑦ 災害対策の充実
- ⑧ 公共交通など日常生活の移動手段の確保、維持、充実
- ⑨ 住民同士の触れ合い
- ⑩ 道路、橋などインフラ設備の維持、充実
- ⑪ 文化、観光施設の維持、充実
- ⑫ インターネット環境などの情報インフラの維持、充実
- ⑬ 都市機能の集約、コンパクト化
- ⑭ 治安対策の強化
- ⑮ その他 []

8. 「将来、この地域に住み続けていくために足りない設備、施設は何ですか」「将来、この地域に住むとしたら、どのような設備、施設が必要だと思いますか」
5つ以内ご記入ください。

①	
②	
③	
④	
⑤	

9. あなたは、以下についてご存知ですか。 各項目1つ〇をしてください。

	よく知っている	だいたい知っている	知らない
① リニア本線の通る場所	()	()	()
② リニア駅の場所	()	()	()
③ リニア駅周辺整備の計画	()	()	()
④ 国道153号線の改良	()	()	()
⑤ スマートインターの場所	()	()	()
⑥ アクセス道路	()	()	()

(リニア駅からスマートインター)

10. あなたが思う「リニア中央新幹線長野県駅の周辺にあって欲しい設備、施設は何ですか。また、それはどのようなものなら良いと思いますか」
3つ以内で自由にご記入ください。

①
②
③

11. あなたは「リニア関連道路の整備について、そのルートや整備事業の実施過程で望んでいることがありますか」
3つ以内で自由にご記入ください。

①
②
③

12. その他、まちづくりに活用すべき飯田下伊那の強みや魅力、リニアを活かしたまちづくりに関する意見がありましたら、自由にご記入ください。



「Ⅰ. リニアに向けた街づくり調査（共通）」は以上です。ご協力まことにありがとうございました。

引き続き、事業主、経営者、また事業所の雇用者の皆様には、お手数をおかけいたしますが、「Ⅱ. リニアに向けた事業所調査（飯田下伊那地区事業所向け）」にご回答をお願い申し上げます。

Ⅱ. リニアに向けた事業所調査（飯田下伊那地区事業所向け）

1. 貴事業所の主要業種をお答えください。（該当する番号に○）

- ① 農林水産業 ② 建設業、窯業、砂利採取・販売業
- ③ 製造業 [主要業務・製品: _____]
- ④ 運輸業 ⑤ 卸、小売業 ⑥ 不動産業 ⑦ 飲食、宿泊業
- ⑧ サービス業 [主要サービス: _____]
- ⑨ その他 [_____]

2. ご回答者様の役職をお答え下さい。（該当する番号に○）

- ① 経営者 ② 経理、総務、人事担当者 ③ 経営企画担当者 ④ 営業担当者
- ⑤ その他 [_____]

3. リニア中央新幹線の開業（2027年）は、貴事業所の事業に良い影響を与えるとお考えですか？（該当する番号に○）

- ① どちらかと言えば良い影響があると思う
- ② どちらかと言えば悪い影響があると思う
- ③ 影響はない
- ④ わからない

4. リニア中央新幹線の開業は、貴事業所および当地域にどのような良い影響があると思われますか。（該当する番号をいくつでも○）

- ① 関連工事の経済効果がある
- ② 販売、受注先の拡大が見込める（工事に伴う経済効果を除く）
- ③ 仕入、外注先の拡大が見込める
- ④ 人材確保が容易になる
- ⑤ 生産技術等の取得・提供が容易になる
- ⑥ 新規事業分野への進出が容易になる
- ⑦ 居住人口が増加する
- ⑧ ビジネス、観光による交流人口の増加が見込める
- ⑨ 事業所、工場、研究機関の進出が見込める
- ⑩ 中央行政機関等の当地区への設置・移転が期待できる
- ⑪ その他 [_____]

5. リニア中央新幹線の開業を見据えて、当地域にどのような課題がある、あるいは生ずると思われますか。(該当する番号をいくつでも○)

- ① 水質、騒音など生活環境の維持・保全
- ② リニア開通、長野県駅設置に伴う土地利用
- ③ 観光資源、特産品の活用
- ④ 買い物など生活利便性の確保
- ⑤ 新しい住民（外国人含む）の受け入れ態勢の充実
- ⑥ 医療、介護施設の維持、充足
- ⑦ 高齢者が働きやすい環境の確保
- ⑧ 女性が働きやすい環境の確保
- ⑨ 道路、橋梁、文化施設などのインフラの整備・維持
- ⑩ 地域公共交通機関の維持
- ⑪ 防災対策の維持、充実
- ⑫ その他 []

6. 貴事業所の経営に関して【A 目下の課題】、【B リニア開業時（2027年）までの課題】に分けて、以下の選択肢から各々5つ以内で番号を下欄に記入してください

A 目下の課題	B リニア開業時 (2027年) までの課題

- ① 売上、利益の維持
- ② 新規販路の開拓（海外含む）
- ③ 新規顧客の獲得（海外含む）
- ④ 新製品、新商品、新しいサービスの開発
- ⑤ 生産現場の効率化
- ⑥ 販売力の強化
- ⑦ 情報（発信、収集）力の強化
- ⑧ 財務体質の強化
- ⑨ 労働力・人材の確保
- ⑩ 経営陣の若返り、後継者の確保、事業承継
- ⑪ 自社拠点（本社・工場）の移転
- ⑫ 業界再編への対応
- ⑬ その他 []

7. リニア中央新幹線開通を見据えて、今後、貴事業所では、具体的にどのような取組みが重要だとお考えですか。

【 A 現在実施中の取組み】 【 B リニア開業（2027年）までに要する取組み】
 に分けて、以下の例示を参考に5つ以内を下欄へ自由にご記入ください。

	A 現在実施中の取組み	B リニア開業（2027年）までに要する取組み
①		
②		
③		
④		
⑤		

<例>

- ・ 工事に伴う車両、用地、製造施設などの設備投資
- ・ 生産、販売（工事に伴う設備投資を除く）に係る設備の増強、刷新
- ・ 人材確保や現場力の強化
- ・ 既存の製品、商品、サービスの品質向上
- ・ 新製品、新商品、新サービス、新事業の開発や進出
- ・ 国内、海外への情報発信や、観光商品の組成などによる観光客取込み
- ・ 取引条件の見直し（販売価格の値上げなど）による収益性の向上
- ・ 経費（人件費、原材料費など）の削減による収益性の向上
- ・ 働きやすい（女性、高齢者、外国人雇用者）職場環境の確保
- ・ 自社の海外進出などグローバル化
- ・ 産学官金など外部経営資源との連携強化
- ・ M&Aなどを用いた事業再編

など

8. リニア中央新幹線開業を見据えて、貴事業所のほか、地域全体で取り組むべきことにはどのようなものがあるとお考えですか。

5つ以内を選択し番号を下欄に記入してください。

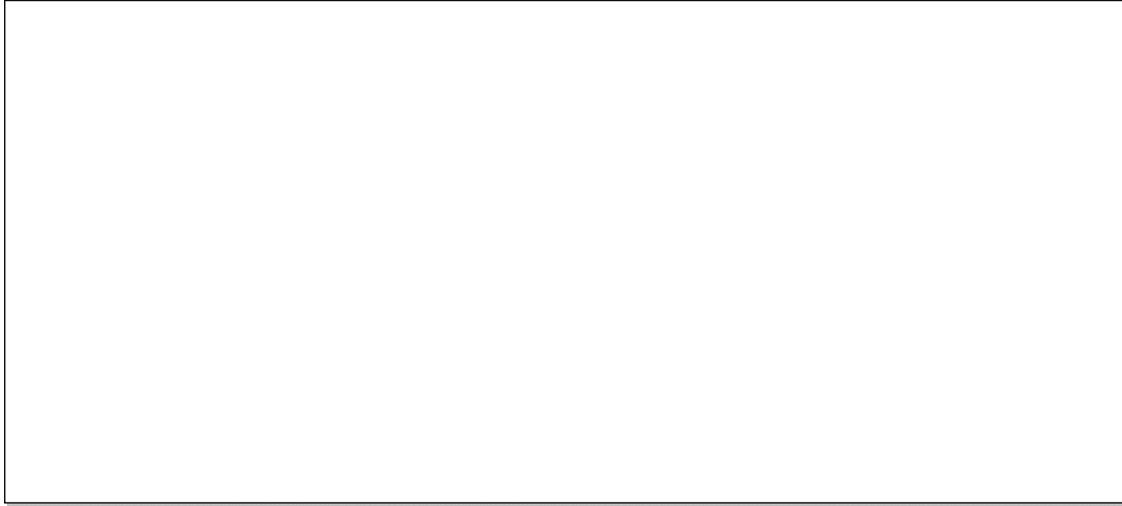
--	--	--	--	--

- ① ビジネスマッチングなど販路開拓支援
- ② 6次産業化など農林水産業支援
- ③ 補助金、助成金や情報提供、特区の導入など製造業の支援
- ④ 高等教育機関や研究所、企業等の誘致
- ⑤ 地域資源を活用した観光商品の組成など観光産業の振興
- ⑥ 各種の施策やイベントなどによる商店街の活性化
- ⑦ 地域製品のブランド化
- ⑧ 地域の景観、伝統、文化の保全
- ⑨ 地域の魅力の国内、国外に向けた発信力の強化
- ⑩ J R 飯田線、国道153号線、リニア長野県駅アクセス道路、三遠南信自動車の早期開通など交通基盤の整備と活用戦略
- ⑪ 国際的な会議場やイベント施設など人的交流ができる大きな施設の設置
- ⑫ 再生可能エネルギーや農産品などの地産地消
- ⑬ 高齢者のための、医療、福祉の政策、施設の充実
- ⑭ 子供のための医療、福祉の政策、施設の充実
- ⑮ 外国人受け入れ態勢の整備
- ⑯ 残土利用や水質維持など環境の維持、保全
- ⑰ その他 []

9. 貴事業所は、今後の事業の方針をどのようにお考えですか。(該当する番号に○)

- ① 現行の事業の拡大を目指す
- ② 新規事業進出や転業を視野に事業の拡大を目指す
- ③ 現行の事業を維持する
- ④ 新規事業進出や転業を視野に現状の事業規模を維持する
- ⑤ 転業も含めて事業の縮小を図る
- ⑥ 廃業を考える
- ⑦ その他 []

10. その他、リニア開業を見据え、御社の取り組みや地域全体で取り組むべきことなど、自由にご記入ください。



11. リニア開業を見据え、地域金融機関に対する期待を自由にご記入ください。



「Ⅱ. リニアに向けた事業所調査（飯田下伊那地区事業所向け）」は以上です。
ご協力まことにありがとうございました。

リニア中央新幹線開通に係る調査
報告書

平成28年3月9日 初版発行
平成28年8月31日 第2版発行

発行者 飯田信用金庫
理事長 森山和幸
〒395-8611
長野県飯田市本町1丁目2番地
電話0265-22-4321

印刷・製本 株式会社 秀文社